



2025年4月23日

報道機関各社様

札幌市立大と東京理科大の学生有志がラベルデザインとネーミングを担当

道産ワイン「すっぴんは すっぴんでも すっぴんじゃない ナイアガラ 2023」発売

北海道仁木町でワイン製造する合同会社仁木産業振興社（以下、仁木産業振興社）が、札幌市立大学デザイン学部（以下、札幌市立大）と東京理科大学経営学部国際デザイン経営学科（以下、東京理科大 IDM）の学生有志と産学連携で取り組んだ若者向け道産ワインを発売します。

■取り組み概要：本プロジェクトは、仁木産業振興社の福光賢治氏と山口光市氏、道産ワイナリー経営戦略研究チームの深見嘉明准教授（東京理科大）と福田大年准教授（札幌市立大）が中心となり進めてきました。東京理科大 IDM と札幌市立大の学生有志 12 人/4 チームを編成によるコンペティションを経て、最終的に狩野聖陽さん（制作当時：東京理科大 IDM 4 年生）と常盤あいりさん（制作当時：札幌市立大 4 年生）のチームがラベルデザインとネーミングの制作を担当しました。学生らは生産者を含むオンラインでの打ち合わせと並行して現地にも赴き、製造過程の見学、瓶詰め、ラベル貼りなどに携わりながら、発売の段階まで連携しました。地域住民、消費当事者兼初学者（学生）、専門家（教員）が対面とオンラインを横断・協働することで、地域に根ざした特産品をゼロから作り上げる次世代型デザインの可能性を示す活動となりました。

■ワインについて：本ワインは、自然の力を活かし、人の手を過度に加えないシンプルな醸造方法で作られています。この特徴を「まるですっぴんのようなワイン」として捉え、気軽に楽しめるイメージをラフな格好の若者をモチーフに、消費当事者の視点を重視したラベルデザインとネーミング制作を行なっています。

つきましては、本活動について広く周知したいと考えております。産学連携の事例、発売などの取材よろしくようお願い申し上げます。



記

■商品名：すっぴんは すっぴんでも すっぴんじゃない ナイアガラ 2023

■発売日：発売中

以上

取材に関するお問い合わせ先

札幌市立大学 デザイン学部 准教授 福田 大年（ふくだ ひろとし）

e-mail：h.fukuda@scu.ac.jp TEL：011-592-2572

事務局 経営企画課 広報担当

e-mail：pr@scu.ac.jp TEL：011-592-2346

住所：〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目